

# わが社の技能継承

# Company skill

## シリーズ①



## ●歴代受賞者の紹介コーナー



社員研修所 藤岡所長 ▶

に向かつて羽ばたく人材を育成してきた「社員研修所」。高度な技能を習得するための充実した実習教育施設に、快適で機能的に整備された宿泊施設が完備されている。

高度な技術と知識を  
取得するための実習教育施設  
「社員研修所」。



1963年設立以来、四国電力グループの一員として、ライフルラインを支える送配電工事を中心として、地域社会の発展に貢献。そこで培った高い技術力を活かし、ビル・工場・オフィスから一般家庭に至るまでの電気・空調・給排水など建築設備の設計・施工も得意分野。今では、四国を代表する総合設備企業の地位を不動の物としている。

豊かな生活空間づくりに貢献する総合設備企業を目指す。

## 若年技術者の技能鍛磨に資する 技能五輪への道。





この社員研修所の一角に静かなる闘志がみなぎる技能五輪実習室がある。新入社員研修中に適性があると判断された者は、技能五輪候補生としてこの実習室で訓練を重ね、香川県技能五輪予選に合格後、正式な選手として3年間3大会出場を目標にさらなる厳しい訓練に取組む。

「平成16年の第42回大会から参加し、過去に2名が敢闘賞、昨年に2名が銅賞を受賞しています。技能五輪経験者の指導員の下で気迫のこもった訓練風景は見ている私たちも熱くなります。」と語る社員研修所・藤岡所長。今回出場する選手4名のうち、3名が経験者で内1名が昨年銅賞に輝いた谷崎拓矢さん。他社との合同訓練を実施するなど企業のバックアップも欠かせない。「3年後、それぞれの部署に配属されますが、ここで培つた技能を發揮し未来の四電工を支える技術者になつてくれればと願っています。」と力強く語る藤岡所長。技能五輪に取組んで10年。未来を担う「ものづくりの力」への挑戦は続く。



▲指導員 濱本 友貴さん

The image shows a modern, multi-story building with a light-colored, textured facade. The building features several vertical glass-enclosed sections, including a prominent one on the right side and another on the left side near the entrance. A small green flag is flying from a pole in front of the building. The sky is clear and blue.

レンジしています。大会では作業手順を間違えず自分なりのスピードをつかみ、制限時間の中でいかに精度を極めるかが大切です。私も3年前に敢闘賞をいただき、その時の感動を彼等に味あわせたく、時に厳しく時に親身になつて上位入賞という同じ目標に向かつて訓練しています。

毎年10月に開催される大会に向けて4～7月は基礎的な訓練を続け、8月の課題発表から実践に

指導者メッセージ

毎年10月に